

「第2次鎌倉市図書館サービス計画」市民意見公募への ご意見一覧及び鎌倉市図書館の考え方

市民の皆様から貴重なご意見を多数いただきまして、誠にありがとうございました。寄せられたご意見は、計画を推進する上で参考にさせていただきます。

○意見公募実施期間：平成26年2月15日（土）～3月16日（日）

○ご意見を寄せていただいた方の人数：21人

○意見総数：147件

[内訳]

1. 計画全体と基本目標について [19件]
2. 図書館ネットワーク・連携協力について [34件]
3. さまざまな読書支援について [13件]
4. 資料・情報の提供について [19件]
5. 施設やサービス環境について [9件]
6. 鎌倉ならではの図書館 [22件]
7. 市民とともに創る図書館 [12件]
8. 計画実行のための体制について [6件]
9. 運営手法について [6件]
10. その他 [7件]

○ご意見への鎌倉市図書館の考え方

[内訳]

- ・計画に追加・修正したご意見、また、すでに案にあったご意見 [76件]
- ・参考意見とさせていただいたご意見 [71件]

平成26年4月

鎌倉市図書館

1. 計画全体と基本目標について(19件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|---------|--|-----|----|------|---------------------|
| 1 | 全体 | 「図書館が果たす役割の新たな見直し」が求められている割に、旧態依然としている内容でおかしい。使命・方針も見直されていない。 | 全般 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 2 | | 古い施設と不十分な予算の中で、知恵と心を傾けてたてられた計画だということがよくわかる。 | 全般 | 1 | 案にあり | 評価いただきありがとうございます。 |
| 3 | | 基本理念と基本目標に賛成。一つ一つの目標に向けての細かい丁寧な計画もしっかりたてられている。 | 全般 | 1 | 案にあり | 評価いただきありがとうございます。 |
| 4 | | 35年にわたり図書館に世話になり、希望する本は市内はもちろん県内図書館からも取り寄せてくれ、迅速で親切で行きとどいている。レファレンスサービスも親切。木金19時までの開館は頼りにしている。 | 全般 | 1 | 参考 | 評価いただきありがとうございます。 |
| 5 | | 鎌倉の図書館としての特徴が見えにくいのでは。日本一の図書館に成長する風土が鎌倉にはあると思うから、全国の見本になってほしい。 | 全般 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 6 | | 全体的にわかりやすい言葉で表現されていて内容が伝わるものがある。サービス計画は、大切な図書館の役割を考えて、市民とともに創る図書館を目指すにはより多くの市民に広く理解してもらう必要がある。その上で、これだけの内容のものをより多くの利用者に周知したいと思うと、今よりも、一層見やすい工夫が必要。 | 全般 | 1 | 参考 | 表現の工夫とPRに努めます。 |
| 7 | 計画の位置づけ | 2(1) 具体的に法律の名前を書いたほうがよいのではないか。 | 3 | 1 | 案にあり | 図の中に記入しています。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|--|---|------|----|----------------|---------------------------------------|
| 8 | 図書館の課題 | この中に、本計画の基本目標(3)「市民とともに創る図書館」に即した課題項目も入れていただきたい。 | 7 | 1 | 追加 | 文章を追加しました。 |
| 9 | 基本目標 | 「地域コミュニティの核」については、図書館が優先する項目ではない。 | はじめに | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 10 | | 図書館は都市マスタープランに沿った鎌倉市の将来計画に対する情報発信の場であってほしい。そのためにも情報提供と人的交流の場の提供の役割を図書館に担ってほしい。 | 3,9 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 11 | | 「従来の利用者や図書館関連団体だけでなく、広く市民が交流できる場所として、様々な市民活動グループを含め、地域コミュニティの核となります」の基本目標に大いに賛成。 | 9 | 1 | 案にあり | 評価していただき、ありがとうございます。 |
| 12 | | 5年間で推進できる課題は、予算・人的にも実現できることは少ないので、『鎌倉ならでは』を重点的に整備するべきと思う。 | 9 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 13 | | P10の3つの大きな題目はP9の基本目標に対応したものだと思う、「図書館は生涯学習の拠点」であるならば、「子どもたち」だけでなく、よりふさわしい題目にできないか | 9,10 | 1 | 修正 | 目標と課題の位置付けがわかりにくくなっていました。レイアウトを変えました。 |
| 14 | | 第1章4(5)鎌倉市図書館の課題に基本目標(2)および(3)についての課題も書いてほしい。P10はP9の内容をあらわしているのかもしれないが、不十分と思われる。また、基本方針(1)は「どの世代にとっても」とあるのに、P10では「子どもたち」だけになっている。 | 9,10 | 1 | 修正 | 目標と課題の位置付けがわかりにくくなっていました。レイアウトを変えました。 |
| 15 | イラストが入るとわかりやすいと思う、ほかのページとのバランスもとって整理されてはどうか？ | 10 | 1 | 修正 | 構成を見直し、整理しました。 | |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|-----------------|---|-------|----|----|------------------------------|
| 16 | 基本目標の実現に向けたサービス | 全体的にもう少し文字の大きさや太さなどに変化をつけるとメリハリがつく。例えばP11～P12については、各々の文章を枠で囲んだ文章がかえって読みにくくなってしまっているため、もう一工夫欲しい。 | 11,12 | 2 | 修正 | 構成を見直し、整理しました。 |
| 18 | | 基本目標達成の具体的なサービスを羅列するよりも、これからの5年間を見据えた本計画の重点目標の明示が必要ではないか。 | 11,12 | 1 | 修正 | 「はじめに」にこれからの5年間の重点目標を明示しました。 |

2. 図書館ネットワーク・連携協力について(34件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|--------|---|------|----|----|---|
| 19 | サービス拠点 | 公共施設の統廃合が課題。図書館(文化会館)が市民の多面的な文化活動の集積的な“場”になってもらいたい。文化会館の最重要施設を占めてもらいたい。このことは公共施設の統廃合施策の実践につながる。 | 9,13 | 1 | 参考 | ご意見は参考にさせていただきます。 |
| 20 | | 図書の宅配に代わり、バスなどを活用した移動図書館の検討等ブランクエリア対策に力を入れてほしい。 | 13 | 2 | 参考 | 交通事情等困難な要素は多く移動図書館を過去に断念した経緯がありますが、サービスポイントを増やす取り組みの中で検討していきます。 |
| 21 | | 子どもが多く集まる場所、山崎こもれびプール1階、鎌倉市内こどもの家(こども会館)で予約図書の貸出(1週間に1回の無料配達車が核施設管理者に引渡)・返却(施設管理者が受取まとめて無料配達車に引渡)をできるようにしたい。各施設に予約のための子ども用端末機を設けるとなお良い。 | 13 | 1 | 参考 | サービスポイントを増やす取り組みの中で検討していきます。 |
| 22 | | 現在の図書館の数と配置は適切、統合や数を減らす集中化には賛成できない。現状のスペース、設備で我慢できる。 | 13 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|------------|---|-----|----|----|----------------------------|
| 23 | サービス 拠点 | 中途半端な行政区に1館ということを見直し、核となる施設を建設して地域館は廃止し、学校図書館機能で補完・併設化すべき。あった方がよく、便利なことは間違いがないが、できること、規模、あり方を見直すべき。 | 13 | 1 | 参考 | 中規模図書館の設置・充実・統廃合を検討していきます。 |
| 24 | | シニアの奉仕員でもよいと思うので、領域別の図書館分室の設置と運営等図書館の位置づけと方針を考えるための人材を配置して検討してはどうか。 | 13 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 25 | | 産業育成による歳入増加を目指し、関連情報の充実と図書館分室の設置、ベンチャープラザ的な情報交換の場の設置。 | 13 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 26 | | 中央・深沢図書館が耐震診断で利用停止になったときの移転候補地として、深沢地域国鉄跡地周辺総合整備事業用地や大船駅東口第2地区第1種市街地再開発用地を考えてはどうか。 | 13 | 1 | 参考 | 参考とさせていただきます。 |
| 27 | | 鎌倉市の各地域にある図書の相互間融通がよく行われ、高齢者でも近くの図書館を気軽に利用できる。 | 13 | 1 | 参考 | 評価いただきありがとうございます。 |
| 28 | 新館建設 | 現中央図書館の耐震化については既存の建物診断ではなく十分な駐車場を備えた新規建替を検討、JR跡地の有効活用。 | 13 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 29 | | 新図書館(平米数5,000㎡以上)を持つ中央図書館建設を目指す計画を策定すべき。市役所や市民コンセンサスを得ていく担当者を置いてほしい。 | 13 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|------|---|-------|----|------|---------------------------------------|
| 30 | 施設 | 扇が谷の歴史文化交流センター候補地に鎌倉市についての図書画像アーカイブ視聴覚センターを兼ね備えた市民のふるさと学習の機能を持たせたい。中央図書館所蔵の古文書古地図地誌を移設してはどうか。 | 13 | 2 | 参考 | 関係部署と連携を図りながら検討していきます。 |
| 31 | | 中央図書館だけでなく、各館の老朽化対策についても言及してほしい。 | 13 | 1 | 追加 | 計画に盛り込みました。 |
| 32 | | 最低限の耐震対策は必要だが箱ものに必要以上にお金をかけないこと。 | 13,39 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 33 | | 民間研究施設等の場を借りて、専門書啓もう書の図書館分室として運営してはどうか。またそうした場所をベンチャーの人びと等の話し合いの場として提供してはどうか。地元医薬関連会社と協力し、鎌倉をビジネストラベルの会場としてMICEプラン(*)をすすめてはどうか。 * Meeting(会議・研修・セミナー)、Incentive tour(報奨・招待旅行)、Convention または Conference(大会・学会・国際会議)、Exhibition(展示会)の略。 | 13 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 34 | 広域利用 | 広域利用ができることを知らない市民が多いので、広くアピールすることもサービスの一環だと思う。 | 14 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 35 | | 広域利用の目標について、もっと具体的な目標を掲げていただきたい。 | 14 | 1 | 追加 | 計画に盛り込みました。 |
| 36 | | 横浜市との広域利用ができるようにしてほしい。 | 14 | 1 | 参考 | 連携先の事情を十分考慮する必要がありますが、情報交換や働きかけを行います。 |
| 37 | 開館時間 | 平日、土曜日は21時まで開館してほしい。 | 14 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|--------|--|-------|----|------|------------------------|
| 38 | 情報システム | 情報システム技術を活用したサービスの向上、新たなサービス、情報発信の視点から、他のすべての課題の対策を含めることが必要。 | 15 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 39 | | 専用モバイル向けサービスに取り組んでほしい。 | 15 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 40 | デジタル化 | 資料のデジタル化とウェブ上で情報の公開と共有が行えるよう、LOD (Linked Open Data)等の仕組みを検討してほしい。また、それについては地元企業との協業の可能性等、産業振興についても検討してほしい。 | 15 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 41 | データベース | データベースの積極利用を呼び掛けていただきたい。 | 16 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 42 | 連携協力 | P16「市民・団体との連携協力」→5年後までの目標のところは、交流についてのもう少し具体的な内容があったらよいと思います。 | 16 | 1 | 追加 | 計画の中に追加しました。 |
| 43 | | 市民団体との連携協力の目標に、「各団体等の要望に可能な限り応え…」とあるが、要望をする側とされる側、という関係は対等とは思えません。お互いに提案し、話し合い、検討することに、連携する意義があると思う。 | 16 | 1 | 修正 | 計画を修正しました。 |
| 44 | | 鎌倉国宝館や建設予定の市の博物館との連携や情報共有について具体的に検討してほしい。 | 16 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 45 | | 県立施設(県立図書館、公文書館、金沢文庫等)との連携や情報共有について具体的に検討してほしい。 | 16 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 46 | | 鎌倉文学館や鎌倉女子大学等他機関との連携や情報共有について具体的に検討してほしい。 | 16,32 | 1 | 案にあり | 既に取り組んでおり、今後も推進していきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|------|---|-------|----|------|---------------------------------------|
| 47 | 連携協力 | 鎌倉女子大図書館を市民が直接利用できるようにしてほしい。 | 16,32 | 2 | 参考 | 連携先の事情を十分考慮する必要がありますが、情報交換や働きかけを行います。 |
| 48 | | M(博物館)L(図書館)A(文書館)連携については文科省や文化庁の補助金公募等の資金調達とシステム維持管理のための基金を創設してはどうか。地元企業、市民団体等によるクラウドファンディング(インターネットを利用した資金調達)の検討をしてほしい。 | 16,47 | 1 | 参考 | 補助金への応募や協力団体へのアプローチ等資金調達の手法を研究します。 |
| 49 | 危機管理 | 津波・災害・危機管理にかかる図書館資料を守る体制作りがされていれば知りたい。 | 17 | 1 | 案にあり | 鎌倉市図書館危機管理マニュアルを作成し、実践しています。 |

3. さまざまな読書支援について(13件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|-------------|--|-----|----|------|--------------------------------------|
| 50 | 子どもの読書活動の推進 | 幼い時期から子どもたちの読書習慣を育成し、それを強化する。 | 18 | 1 | 案にあり | 「第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画」に基づき、環境整備を行っています。 |
| 51 | | 子ども読書活動推進連絡会やかまくら読書活動支援センターの記述や説明、それぞれの活動報告が必要と思う。 | 18 | 1 | 追加 | 計画に盛り込みました。 |
| 52 | 行事・イベント | おはなし会や行事を平日休日混ぜてほしい。 | 18 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|------------------|--|-------|----|------|-------------------------------|
| 53 | 学校支援 | 学校支援は引き続き力を入れていただきたい。学習パック、読書パックは、利用状況をこまめに教育指導課に伝えるなど、学校ごとの利用の差が出ないように、利用の少ない学校へも支援が行き届くよう、配慮をお願いします。 | 19 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 54 | 関連部署との連携 | 病院との連携は、ぜひ進めてほしい。 | 20 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 55 | 成人支援 | ビジネス支援の項目は2番目か最後でいいと思う。 | 21 | 1 | 修正 | 2番目に修正しました。 |
| 56 | 生涯学習の啓発 | 読書会開催とあるが、現在定期的な開催はされているのか。また、今後どのような形で開催される予定ですか。 | 21 | 1 | 案にあり | 現在は不定期開催です。開催方法については検討していきます。 |
| 57 | 高齢者支援 | 拡大読書機を市内全図書館に設置してほしい。 | 22 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 58 | 図書館利用に障害のある方への支援 | 録音テープ図書からデージー図書への切替をすすめてほしい。 | 22 | 1 | 追加 | 資料作成の項目を追加しました。 |
| 59 | | 対面朗読室を設置してほしい。 | 22 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 60 | | 障がい者への広報にもっと力を入れてほしい。広報かまくらに目立つコーナーを作る、障がい者向けの見学会(介助者付)を開催するなど。 | 22 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 61 | | 郷土資料のデージー化をすすめてほしい。 | 22,42 | 1 | 追加 | 資料作成の項目を追加しました。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|-------|-------------------------------|-----|----|------|---------------------|
| 62 | 図書の宅配 | 宅配サービスをコンビニで、低価格で民間に委託してはどうか。 | 26 | 1 | 案にあり | より利用しやすい宅配方法を検討します。 |

4. 資料・情報の提供について(19件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|-------------|--|-------|----|------|-----------------------------------|
| 63 | 選書・ 収集方針 | DVD映画(洋画・邦画)名画映画を購入してほしい。 | 26 | 1 | 参考 | 配信等提供方法を含め、検討します。 |
| 64 | | 一定の予算の範囲内で図書を安価にするための施策検討を具体策として書くべき。とほしい予算でどうやって保有図書を増やすか。 | 26 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 65 | | 鎌倉の観光行政に資するため、観光ガイドブックや写真集のレベルを超えた、観光に関する海外都市の観光施策や都市計画、交通問題、自然等の専門書が必要だと思う。 | 26 | 1 | 参考 | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 66 | | 市の産業育成のためにもなるので、日刊工業新聞、化学工業日報、日経産業新聞、日経流通新聞等の業界情報紙の配置し、情報提供を行ってはどうか。 | 26 | 1 | 参考 | 資料費の確保とデータベースの活用を検討していきます。 |
| 67 | | やむなく集中選書に移行するにしても、地域ならではの情報や地域のニーズをしっかりと捉えられる体制を確保していただきたい。資料購入にあたっては、地域書店や書店組合を優先的に利用するなど、地域の産業振興につながる仕組み作りに取り組んでいただきたい。鎌倉の本の文化づくりを牽引していただきたいと思う。 | 26 | 1 | 案にあり | 計画の中で地域ごとのニーズを重視しながら選書に取り組んでいきます。 |
| 68 | | 研究や学習に図書館を利用する人の利便を向上することで、地域性の高い資料の充実が大切。 | 26,42 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|--------------------|--|-------|----|------|--|
| 69 | 選書・ 収集方針 | 各主題の蔵書において、基本的な 学術書も収集すべき。 | 26,27 | 1 | 参考 | 基本的資料と鎌倉に関連 の学術書専門書を収集 し、その他の学術書専門 書は県立図書館等との 相互貸借で提供してい きます。 |
| 70 | 貸出 | AV資料返却ための返却ポストの改 良、AV資料専用図書館を大船・深 沢地区に設ける。 | 29 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただ きます。 |
| 71 | 閲覧困難 な資料の 対応 | 各地域図書館で国立国会図書館の デジタルデータ配信を利用できるよ うに早急なシステムの整備が必要。 | 30 | 1 | 案にあり | 計画の中にあり、現在取 り組んでいます。 |
| 72 | 閲覧用 備品 | 早急な椅子の買い替え、対策を。 | 30 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り 組んでいきます。 |
| 73 | 予約・ リクエスト | 他の図書館のDVDも予約貸出でき るシステムにしてほしい(視聴覚資 料も相互貸借できるように)。 | 31 | 1 | 参考 | 貸与権上の問題があり、 現状では困難です。 |
| 74 | | 大船ルミネ内の鎌倉市市民サービ スコーナーで予約図書の出、返 却をできるようにしたい。 | 31 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただ きます。 |
| 75 | | 予約とリクエストの違いがわかりに くいので説明を入れるといいと思 う。 | 31 | 1 | 修正 | 説明を追加しました。 |
| 76 | | 図書検索の際、(受取館指定の)市 内図書館のボタンがその館ごとに 色でわかるようにしてあると使いや すい。 | 31 | 1 | 参考 | 26年度のコンピュータシ ステム更新時に検討しま す。 |
| 77 | | 図書館にない本もパソコンから図書 リクエストが行えるようにしてほし い。 | 31 | 1 | 案にあり | リクエストのインターネット 受付について26年度コン ピュータシステム更新時 に検討します。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|----------|---|-------|----|------|---|
| 78 | 予約・リクエスト | インターネットで県内横断検索で借りたい本を見つけた場合、自宅から書名、所蔵図書館等の情報を入力して予約が完了するシステムを立ち上げてほしい(鎌倉の図書館にない本の予約も自宅からインターネットでリクエストできるように)。 | 31,32 | 1 | 案にあり | リクエストのインターネット受付について26年度コンピュータシステム更新時に検討します。 |
| 79 | 課題解決の支援 | 課題解決型サービスは、育児、医療という単独に個別させたテーマではなく、慢性疾患・高齢化等に対応したライフステージに沿った情報提供を行うことが必要。 | 35 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 80 | | 正規・非正規や司書か否かは関係なく、こちらからの相談・レファレンスには的確に対応して下さることを期待する。スキルアップと同時に職員同士がお互いに助け合える体制を作っていただきたい。 | 35,53 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 81 | 読書相談 | 子ども・大人、郷土資料、視聴覚資料など、毎月各コーナーに「手に取って見たい」と思わせるような特集展示をしてほしい。 | 38 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |

5. 施設やサービス環境について(9件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|------|---|-----|----|----|------------------|
| 82 | 施設設備 | 持ち込みパソコンを使えるスペースを増やしてほしい。無線LANを入れてWi-Fi利用できるように。 | 39 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 83 | | グループで話しあえたり、軽食を食べられるコーナーをもうけてほしい。音楽視聴ブースも。 | 39 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 84 | | 「YAコーナー」「くつろぎのスペース」は優先度が最も低い。図書館の必須の機能を限られた予算の中で実現するにはなくてはすむこと。 | 39 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|------|--|-------|----|------|--------------------------|
| 85 | 施設設備 | 来館利用環境の利便性向上化として、利用者端末に、プライバシーフィルターをつける、利用者コード読み取りのためのバーコードリーダーをつける、銀行ATM型キオスク端末を導入する。 | 39 | 1 | 参考 | 26年度コンピュータシステム更新時に検討します。 |
| 86 | | いつでもどこでもだれでもが使える市民のリビングルーム的要素を図書館にしてほしい。 | 39 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 87 | | フロアの使い方が狭く感じられる。職員のアイデアでうまくレイアウト変更し、広々と本がたくさんある空間を演出してほしい。照明を暖色にするなど、ひと手間リフォームをするだけで費用対効果の高いサービスが実現できると思う。 | 39-41 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 88 | | フレンドリー&オープンな図書館を考えてほしい。 | 41 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 89 | | コミュニティセンターとしての性格を強め市民が気軽に集える場をつくれるとよい | 41 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 90 | | 今後の図書館の方針ー市民が交流できる広場から誰でも自由に楽しめる・活用できる多目的(マルチパーサス)交流プレイスという発想で | 41 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |

6. 鎌倉ならではの図書館(22件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|------|---|-----|----|----|------------------|
| 91 | 郷土資料 | 鎌倉市図書館であればこそ、郷土資料は最優先課題と思われる。参考資料、自習室と混在させず、視覚的に認識できる重厚・格式ある郷土資料室は絶対必要。 | 42 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|----|---------|--|-----|----|------|---|
| 92 | 貴重書 | 保管場所については震災対策に留意した場所を検討してほしい(例えば大船地区、玉縄地区)。 | 44 | 1 | 案にあり | 貴重書の保管場所について検討中です。 |
| 93 | 図書館基金 | 市民の協力を得られている図書館振興基金の項目はぜひ設けるべき。まだ十分に知られていないので、もっとPRすると良いと思う。 | 44 | 2 | 修正 | 基金についての説明とPRについて追加しました。 |
| 94 | 近代史資料 | 「鎌倉近代史」(鎌倉市史近代通史編・近代資料編)以降の出版計画案と検討チームを具体化させてほしい。 | 45 | 1 | 参考 | 首長部局の担当課と連携し、図書館所蔵資料を活用しながら、市政の節目の年に刊行したいと考えています。 |
| 95 | | 鎌倉には古い家も多いはずなので、各家に所蔵されている古文書の積極的な保存収集に努めてほしい。 | 45 | 1 | 参考 | 現在も取り組んでおり、今後も努めます。 |
| 96 | | 「鎌倉ならではの図書館」というなかで近代史資料担当の役割は大きい。寄贈点数、整理するための人員・費用、デジタル化のための費用、劣化させないための方策等、予算増を要求したい。 | 45 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 97 | | 近代史資料及び近代史資料室について深刻な課題があると認識されていることがよくわかり安心した。館長のイニシアティブによって早急に対応していただくよう強く希望する。 | 45 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 98 | | 常設コーナーに関東大震災の鎌倉の被害状況パネルを展示してほしい。 | 45 | 1 | 参考 | 特集展示や出張貸出で対応する予定です。 |
| 99 | 広報活動の充実 | 関東大震災時の鎌倉の被害状況についての展示会は時宜をえたものであり、市の図書館ならではの企画なので、もっと宣伝した方がよい。今後は他部課との連携を徹底したい。 | 46 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|------------------|---|-------|----|------|--------------------------|
| 100 | 広報活動の充実 | 青年以上で図書館を利用していない市民の利用を促進する施策は必要ない。 | 46 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 101 | | ホームページで「こどもページ」から「おとなのかたへ」と言われても、さがしづらい。一般のページから見られるようにしてほしい。 | 46 | 1 | 案にあり | 26年度コンピュータシステム更新時に検討します。 |
| 102 | | 来館できるためのわかりやすい工夫—積極的に用いた統一デザインとBI(ブランド・アイデンティティ)・VI(ビジュアル・アイデンティティ)の導入を進めてほしい。 | 46 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 103 | | 鎌倉の図書館からの情報発信が少ない、または分かりづらいのではないか。「図書館資料」で対応できる、鎌倉に関する情報センター的機能を図書館で整備・拡充してはどうか。外部メディアからの問い合わせへの対応、また、行政サービスの向上のため、内外に対する情報発信機能を整備するべき。 | 46,47 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 104 | 鎌倉らしいコンテンツの制作と発信 | 県立図書館や県立公文書館の事例を参考に、連携して取り組んではどうか。 | 47 | 1 | 案にあり | 実現に向け情報収集に努めます。 |
| 105 | | 資料のデジタル化の動きはさらに加速すると予想されるので、図書館だけでなく、市全体の情報通信政策として検討すべきだと思う。 | 47 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 106 | | インターネット公開の前に館内での公開閲覧を検討してほしい。 | 47 | 1 | 参考 | 実施中ですが、タイトル数を増やす予定です。 |
| 107 | | 5年後までの目標として、デジタル化した情報の点数がでているが、あまりにも少なすぎると思う。 | 47 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|--------|---|-------|----|------|---------------------|
| 108 | 地域との連携 | シンポジウム、ワークショップ、講演会等の開催には司書に加え、都市計画のプランナー等のそれぞれの分野を知る方を加えた運営を行ってはどうか。 | 46,48 | 1 | 参考 | 専門家の協力を得た実施を心がけます。 |
| 109 | | P48「地域との連携」の中の「NPOや福祉関連団体など」→すでに、図書館と連携している多くの団体があると思うのでそれらの団体についても記載の必要があると思います。 | 48 | 1 | 参考 | 参考とさせていただきます。 |
| 110 | | 特定のNPO団体等ではなく、複数の団体、専門家とも連携が必要なのは。 | 48 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 111 | | 書店との協力は大切。書店員の中には、図書館が営業を圧迫していると思う人もいるので、こまめに話をするなど、工夫が必要。 | 48 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |

7. 市民とともに創る図書館(12件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|---------|---|-----|----|----|----------------------------------|
| 112 | 市民参画と協働 | 他の図書館関連団体の名称、協働内容の説明があるとよいと思う。 | 50 | 1 | 参考 | 参考とさせていただきます。 |
| 113 | | ボランティアはあくまでも自主的な活動であり、計画書に「ボランティアの組織化」と記述することは、市民に奉仕する公務員の立場としてふさわしくないのではないか？活動の環境整備を進めていくことが役割だと考える。 | 50 | 1 | 修正 | 文章を修正しました。 |
| 114 | | 市民との協働は鎌倉の図書館の大きな特徴なので、もう少しアピールしたほうがいいと思う。 | 50 | 1 | 追加 | 文章を追加し、P8の「鎌倉市図書館の課題」に項目を追加しました。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|-----------------------|---|-------|----|------|---|
| 115 | 市民参画 と協働 | 市民(図書館ヘビーユーザー)の協力を得る仕組みを検討すべき。 | 50,51 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 116 | | 今回のパブリックコメントはeメールで意見提出できるのに、wordの様式がないのは不親切。 | 51 | 1 | 参考 | 今後、より意見を出しやすい方法に改善していきます。 |
| 117 | | 市民意見を反映させる仕組みをもっと具体的に記載できないか。 | 51 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 118 | 市民の学習成果を活用する 機会の提供 | 意識ある市民のレベルの高い活動拠点づくりに積極的に図書館は関わることで、鎌倉市にとって、欠かせない存在として定着してほしい。 | 51,52 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 119 | 図書館 協議会 | 図書館振興のために重要な場であると考えます。回数や資料配布工夫なども入っているが、今後もより協議会が形骸化することなく十分にかつ有効に運用されるために委員人数の検討などの工夫も必要 | 52 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 120 | | 図書館協議会の存在意義を説明し、位置づけをはっきりさせてほしい。審議内容として「長期的な審議計画をたてる」となっているが、これは協議会とともに行うことではないか？協議会の自主性が発揮され、結果的に行政と二人三脚で運営されるような関係作り、仕組みづくりをしていただきたい。 | 52 | 1 | 案にあり | 説明を追加しました。協議会運営については計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |
| 121 | 職員 | 鎌倉検定1級レベルを目指す取り組みが必要だと思う。 | 53 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 122 | | 非常勤で知識が豊富で積極意見をだして実行できる方の給与はアップして。逆に機械的なことだけの業務なら、抑えた賃金で。常勤職員はきちんと働き、非常勤と同じでは許されない。 | 53 | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|------|---|-----|----|------|---------------------|
| 123 | 職員 | 職員に資料保存、郷土資料整理に関する情報収集、研修等に積極的に参加し、長期的展望で次世代へ資料継承する視点を持った図書館職員を育成してほしい。 | 53 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |

8. 計画実行のための体制について(6件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|------------|---|-----|----|----|---|
| 124 | 計画実行のための体制 | 他市との比較が必要。優れた図書館に視察も。 | 54 | 1 | 参考 | 利用統計比較や市民見学会の開催等、今後も実施します。 |
| 125 | | 5年間の図書館の指針について項目の実行可能性や期限の一覧表を作成し、進捗状況などを管理できる体制を構築すべき。 | 54 | 1 | 参考 | 年度ごとに目標設定と見直しする体制を作ります。 |
| 126 | | 重要性や優先度が掴めるよう各項目の優先度をつけるとよい。 | 54 | 1 | 参考 | 年度ごとに目標設定と見直しする体制を作ります。 |
| 127 | | 具体的な目標をかかげるなど、もっと丁寧に書き込んでいただきたい。 | 54 | 1 | 参考 | 年度ごとに重点事業の設定と項目評価の協議を行い、基本目標の達成のために努力します。 |
| 128 | | サービス計画の実施という意味で、とても大切な部分である。「一年ごとの進捗状況や成果を確認していきます」の言葉にあるように、このページで、時期とタイミングと方法が図などでしめされると、より評価体制がはっきりして実現性が感じられると思う。 | 54 | 1 | 修正 | 年度ごとに目標設定と評価を行い、次年度の事業目標の見直し設定に生かします。実行のための体制は、図式により明示しました。 |

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|------------|---|-----|----|------|---------------------|
| 129 | 計画実行のための体制 | PDCA(Plan-Do-Check-Action)サイクルに沿って考えるとき、本計画はPDの内容に比してCAへの配慮が薄いのではないかと。よりアピールできる、有効なCAの方法を盛り込んでいただきたい。 | 54 | 1 | 案にあり | 計画の中で、今後も取り組んでいきます。 |

9. 運営手法について(6件)

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|------|---|-----|----|----|---|
| 130 | 運営手法 | 予算の捻出、有効活用の観点からも、図書館運営の民間委託を検討すべきではないかと。企業や非営利団体への運営委託を検討しては。 | | 2 | 参考 | サービスの使命と目標の達成のために、費用対効果も含め、よりよい運営方法等を比較検討中です。 |
| 131 | | AV資料については、カルチャ・コンビニエンス・クラブに委託もしくは連携しては。 | | 1 | 参考 | サービスの使命と目標の達成のために、費用対効果も含め、よりよい運営方法等を比較検討中です。 |
| 132 | | 近眼的な視点でなく、鎌倉の文化・歴史を継承する機関として、図書館を特別な位置づけとするべく、安易な運営を選択しないことが賢明と考える。 | | 1 | 参考 | サービスの使命と目標の達成のために、費用対効果も含め、よりよい運営方法等を比較検討中です。 |
| 133 | | 現状の図書館サービスには、改善点・サービス向上の手法はあるように思う。図書館運営の基本を崩さず、多様な視点の導入を期待している。 | | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 134 | | 役所的でなく私的な図書館の考え方も入れたらどうか | | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |

10. その他

| No | 関連項目 | 意見骨子 | 関連頁 | 件数 | 対応 | 図書館の考え方 |
|-----|------|---|-----|----|----|--------------------|
| 135 | その他 | ITはユビキタスの方向に急速に発達しているので、資料にアクセスする場所としての図書館に設置する意義には疑問。現時点では無駄になりやすい。 | | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 136 | | 施設だけ、機能だけでなく人間教育も考え、従来には考えなかった要素も必要なので加味したらよいと思う。 | | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 137 | | 図書館の名称を拡張的に改称して「文化会館」にするのが、今後図書館の目指すべき活動の実態に名実ともにふさわしい。 | | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 138 | | 延滞やルール違反に対するペナルティの公平性を。 | | 1 | 参考 | 不公平感のないよう配慮していきます。 |
| 139 | | 購入や貸出にいくら税金がかかっていて、利用している人としていない人でどのように負担されているか、無料のシステムがどのようになりたっているか見えるようにすべき。 | | 1 | 参考 | 図書館だより等で公開していきます。 |
| 140 | | 図書館は図書館協議会や、よく使っていて図書館があったらいいと思う方のものだけでない。どうしても必要とする人へのサービス、税負担者への理解を考えるべき。 | | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |
| 141 | | 図書館債を発行してはどうか。 | | 1 | 参考 | 計画の参考とさせていただきます。 |